

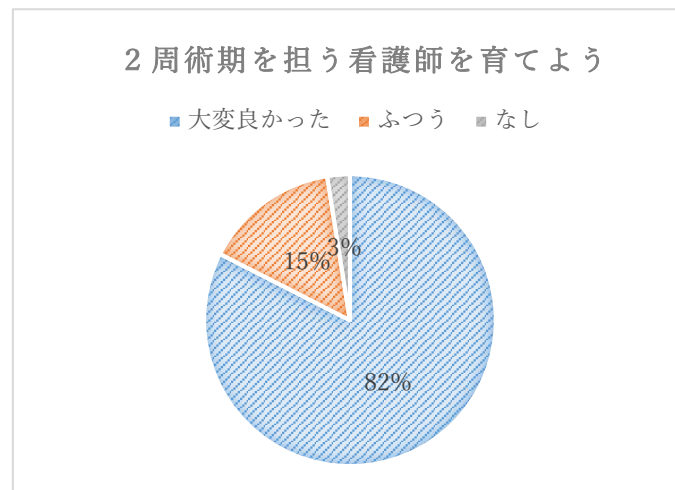
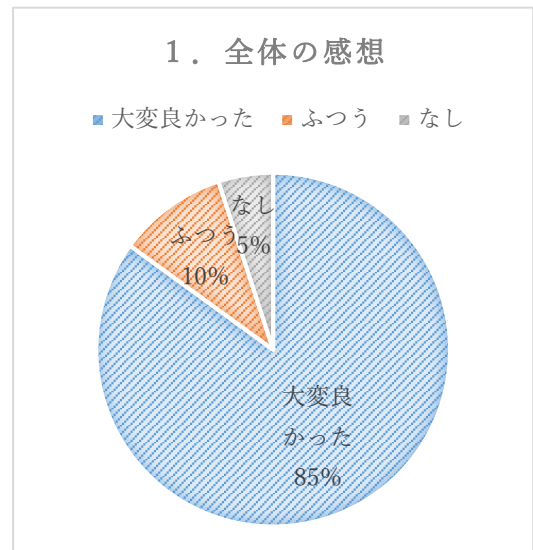
栃木情報交換会開催報告

日時：令和元年7月20日（土）
12時30分 受付開始 13時から16時
会場：栃木医療センター 会議室
参加人数：40名

1. 認定看護師講義①

「周術期を担う看護師を育てよう」

自治医科大学附属病院 松沼早苗 13時から13時15分



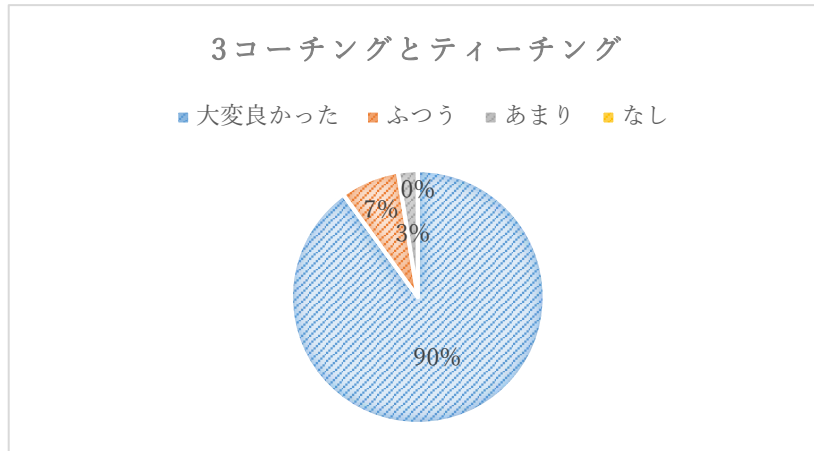
2. 認定看護師からの講義「周術期を担う看護師を育てよう」の内容はいかがでしたか具体的に記載してください。

- ・改めて周術期とは何かについて学ぶことができてよかった。（3）
- ・奥深い手術看護、患者さんの周術期にもっと深い関わりができるようにしていきたい。
- ・オペ室目線だけじゃないため、外来、病棟、患者、家族の思いが聞けた事
- ・周術期看護をどう指導した方がいいか学んだ
- ・最後の周術期看護を教える
- ・手術だけでなく前後の患者の一部を担っていることをあらためて感じました。教育する時にも伝えていきたい
- ・手術看護を今までよりも広い視野でとらえ、それをフォロワーに指導、アドバイスしていけるようにしたい。
- ・日々忙しく、業務のことばかり指示しがちであるが、患者家族の代弁者であることをもっと積極的に伝えたい。
- ・病棟経験のある異動者を指導する上で、手術看護の知識・技術だけでなく、周術期全体を通して指導することが必要だと感じた。
- ・自分が大切にしている看護ケアを後輩に伝えていけたらいいなと思います。
- ・家族に気持ちを向けられる看護師を育ててほしいの言葉にグッときた。私もその気持ちを日々忘れずに頑張ろう。
- ・術前外来が立ち上がろうとしている所で必要性などを感じられた。
- ・追加スライドの内容が心に打たれてとても良かったです。
- ・周術期について、改めてもっと深く学びたいと思いました。
- ・もう少し具体的な内容を知りたかった。

3. 認定看護師講義②

「コーチングとティーチング-自立度に対する4タイプのアプローチ -」

とちぎメディカルセンターしもつが 松嶋幸彦 13時15分から14時



4. 認定看護師からの講義「コーチングとティーチング-自立度に対する4タイプのアプローチ」の内容は具体的にいかがでしたか

- ・声かけの仕方など意識して、行動や言動を考えていきたい。
- ・フォロワーの目標は何かを知り、全体で共有する事、月曜日朝一でやりたいと思いました。
- ・半依存、半自立の方への教育方法、とても分かりやすく、さっそく使ってみたいと思いました。
- ・自分自身の教育方法をふり返り、新人さんを尊重した指導をしたいと思いました。
- ・今、自身の教育の現状に合う内容がいくつかあった。
- ・当たり前のことができない所もあり、言うてはいけないことなどを可視化するのはよいと思った。
- ・相手の状態や場面に応じた指導が必要だと学んだ
- ・新人に対しての関わりについてとても学びになった。
- ・個別性に合わせた場合の内容などがあると良いと思った。
- ・自立度に応じた介入の方法がとてもタメになった。
- ・4段階を個人でみない
- ・自立度に合わせた指示方法を再確認できてよかった。
- ・新人との関わり方が良くわかった。
- ・もっと学びたいと思う内容でした。
- ・講義の進め方が良かった。配布資料が黒でない方がメモをとりやすいので、助かります。
- ・教える方法の参考となった

5. 今回の手術室看護情報交換会を機会に今後取り組んでみたい事等ございましたらご記入ください。

- ・今回もらった意見を上と話しあいたいと思います
- ・他施設の教育方法を知ることができて、とても参考になりました。
- ・あきらめずに日々教育をし、教育者を評価してくれる様に働きかけていこうと思いました。
- ・指導者側の評価、教育方法について
- ・新人、異動者への指導として、指導者側のケアも大切ということがわかった。
- ・指導者のサポートもしていきたいと感じた
- ・教育の仕方を見直し部署全体で取り組める工夫をしていきたい。
- ・今回は教育体制について情報交換、講義を受けて、悩みを共有できた。日常の業務、看護を前向きに頑張ろう。

- ・自立度を考えた指導をしていきたい。新たに指導者になっていくスタッフに伝えていきたい。新人に言うてはいけないこと！を作成して貼ろうと思います。
- ・コーチング、ティーチングの使い分けを意識し、新人 NS と関わっていきたい。ほめるだけではなく、何でそこができなかったのかたしかめ、今後につなげられるようにしていきたい。
- ・自分の新人への関わり方、態度の見直し。今日の内容の情報共有。
- ・コーチングとティーチングを活かして指導していきたい。
- ・自立度に合わせて指導できるようにしていきたい
- ・スタッフの自立度がわかってよかった。
- ・指導者の悩みは似ているなと思ったので、また、どのように指導したら良いかのアドバイス勉強会などがあると良いと思った。

6. 今後どのようなテーマを取り扱ってほしいと思いますか？

- ・また、あれからどうか。と同じ内容でやってほしいです。次は上司も参加してもらいたいです。
- ・手術室の指導者の教育について
- ・もっと具体的な教え方の方法などがあると良いと思いました。
- ・PNS を取り入れている手術室があれば、情報交換してみたいです。
- ・OPE 室看護師の目指す場所（キャリアアップも含めて）を具体的に教えてほしい。
- ・手術室における地域医療、家族看護について、テーマとしてあつかえれば
- ・患者への説明や接し方。
- ・術前訪問や術後訪問について
- ・外回り看護について。
- ・麻酔看護や体位固定など
- ・安全管理について
- ・中堅のスキルアップの方法とかの情報交換会とかあれば参加したいです。
- ・同規模、スタッフ人数が同じ位の施設と話したい。
- ・手術室新人看護師の悩み、意見交換
- ・麻酔看護、手術のマネージメントの考え方（患者、NS、Dr、コメディカルどうするか）

7. その他、進行内容（時間配分など）や今度の活動についてご意見がございましたら記入ください。

- ・上司から否定されつづけていた自分の教育に関する意見が、肯定され、それでもいいんだということが他の OPE 室、信頼できる方々に言ってもらえた所がとても救われました。また、「教える側も大切なんだ」という最後の言葉に、まだ頑張れると思いました。ありがとうございます。
- ・グループワークで病院の情報が共有できてためになった。多めに時間をとってもらいよかったです。
- ・楽しかったです。
- ・とても分かりやすい講義ありがとうございました。グループワークでは、各施設での教育方法等意見が聞けて良かったです。
- ・参加者に細かい配慮がされていてとても良かったです。
- ・調度よかったです。
- ・新人さんを対象にした指導の受け方とか、先輩ナースとの距離間を学ぶ会みたいな研修があると良いなと思いました。担当の皆様お疲れ様でした。今後のご活動も期待しております。本日はありがとうございました。
- ・今回だけでなく、前回の体位固定もとても勉強になった。自施設だけでなく他施設の情報も聞くことでより良い看護を提供していきたいので、今後も情報交換会の機会を増やしていただければ嬉しいです。
- ・いい学びの場でした。ありがとうございました。

- ・参加して良かった。色々な情報がきけた。
- ・色々な施設の話しを聞くことができとても参考になりました。ありがとうございました。